

「子連れコワーキングスペース」 キッズデザイン賞受賞

名古屋大学と下呂市で2014年から2019年にかけて検証・実践された
「子連れコワーキングスペース」が第13回キッズデザイン賞を受賞しました

●キッズデザイン賞とは

「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・空間・サービス・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に創設されました。

主催：キッズデザイン協議会

後援：経済産業省、内閣府、消費者庁



KIDS
DESIGN
AWARD
2019

●受賞概要

【応募企業・団体名】：国立大学法人名古屋大学 太幡研究室

【受賞作品名】：子連れコワーキングスペース

(名古屋大学内の「多世代共用スペース」、下呂市内の「オーガニックワークプレイス」)

【受賞部門】：子どもたちを産み育てやすいデザイン部門

●応募作品の概要

「子どもと過ごす事」と「働く事」を同時にサポートする空間をつくる、名古屋大学での実証実験と下呂市での社会実装までの一連のデザインです。子どもの遊びや勉強の様子を見つつ、親は仕事に集中する。そうした過ごし方を可能にする空間が、ワークとライフを取り巻く困難な課題の解決に向けた選択肢となり、新しいライフスタイルの実践の場となることを目指した取組です。



●本件に関するお問い合わせ先

名古屋大学環境学研究科 都市環境学専攻 (建築学教室) 太幡研究室内

名古屋大学 COI まちづくりプロジェクト machi@coi.nagoya-u.ac.jp

電話：052-789-4690

代表 太幡英亮 (名古屋大学工学研究科准教授)